

平成 27 年度 研究計画書

Research Plan FY2015

講座名・職名 Course Title・Job Title	アジア II 講座 准教授
氏名 Name	池田一人
専門分野 Academic Field	ビルマ史、ビルマ地域研究

平成 27 年度 研究計画 Research Plan FY2015

主たる研究テーマ Principal Research Subject	ビルマにおける民族社会の形成過程に関する歴史研究				
研究計画 Research Plan	<p>本年度は、以下 2 系統の課題に取り組む。</p> <p>第 1 に、19 世紀から 20 世紀初頭にかけてのビルマにおける「民族」という社会単位の発現・定着過程を、カレンとビルマ民族を事例に解明する歴史研究を行う。本年度はまず、①仏教徒ポー・カレン文字の成立過程とプー・タマイツ伝説の再検討というテーマについて、基本史資料の収集・講読と論点の具体化を図る。これに加えて、②ヤンゴンにおける民族僧院の成立過程に関する研究という、従来取り組み中断しているテーマについて、進展をもたらす史資料発掘と新観点の検討を行う。</p> <p>第 2 に、20 世紀前半ビルマにおいてカレン民族をめぐって展開した民族知識形成・民族政治・民族形成に関する歴史研究という、従来取り組んできた主要な研究課題をまとめる作業を進める。とくに本年度では、①タキン史観の流布・作用過程の解明に関する論文の完成と出版、②独立交渉期ビルマのカレンをめぐる民族政治についての論文の英語化を目標とする。</p>				
共同研究可能な分野 Research Fields feasible for joint research	アジア・アフリカ史（東南アジア）	地域研究（東南アジア）	文化人類学・民俗学（東南アジア）	史学一般（歴史観）	
キーワード Keywords	ビルマ	カレン	民族	史観	民族問題